**UNIT 18**

Summary （　　）に適切な語句を補い，各段落の要約を完成させなさい。

１　序論

約①（　　　　　　）年前までは，子供の発達の研究において，動きの

②（　　　　　　　　　　）と模倣行動は独立した異なる部分で制御されていると考えられてきた。

その後，両者は何らかの方法で関連付けられていることが示唆された。

２　本論１

たとえば生後１時間以内の赤ん坊が，舌を出している顔を見た場合，自らも舌を持っていることを知り，その行為を模倣することを決定し，③（　　　　　　　　）のリストに舌を発見し，試運転の後で舌が突き出るよう命令し，舌が出る。誰かに教わるわけではない。

模倣する能力は④（　　　　　　　　）のものである。

３　本論２

模倣は，赤ん坊の⑤（　　　　　　　　）の始まりである。赤ん坊は人間の行為は模倣するが，物体の動きは模倣しない。つまり，自分が他の人々と⑥（　　　　　　　）ということを理解している。脳は，生物の動きと無生物の動きを識別するための

⑦（　　　　　　　　　　　）を持っている。

赤ん坊を抱いた人と赤ん坊を相互に結び付けるのが，模倣行動である。

４　本論３＋結論

生後３か月経つと，この種の模倣ははっきりしなくなる。幼児期には，まねされているものの⑧（　　　　　　　）を理解していることを示す模倣能力が発達する。模倣の動きは正確である必要はなく，重要なのは行為の目的である。18か月から30か月の子供たちは模倣を⑨（　　　　　　　　　　　　）として使う。

模倣は⑩（　　　　　　）や文化適応において強力な仕組みである。

Class/ Number/ 　 Name/　　　　　　　　　　Point/

【解答】

①30　　②視覚的認識　　③身体の部位　　④生まれつき

⑤社会的交流　　⑥似ている　　⑦特殊神経回路

⑧意味　　⑨コミュニケーション　　⑩学習